

勤労者家庭の生活をたかめるために

文化・教養の問題

勤労者家庭消費生活向上運動に
参加しましょう

労働省では 勤労者の家庭生活の向上のために“均こうのとれた消費生活の実現”を目標として 昭和37年から5カ年の期間で この運動を全国的に行なっています
ことしは その3年度にあたります

この運動は 毎年特定のテーマをかけた主婦に実践を呼びかけ また 企業や労働組合の協力を期待して進めていくものです

〔年次テーマ〕

昭和37年度	健康の増進のために 消費生活をととのえる
昭和38年度	子どもの教育の充実のために 消費生活をととのえる
本年度	文化・教養の充足のために 消費生活をととのえる
昭和40年以降の予定テーマ	○家族関係の情緒的安定のために 消費生活をととのえる ○老後及び不時の際のために 消費生活をととのえる

この運動についての お問い合わせは
各都道府県庁所在地の婦人少年室へ

あなたの ことしの
実践活動のメモ

家庭の文化や教養を
たかめるために

	改めたいこと	さらにすすめたいこと
衣生活では		
食生活では		
住生活では		
人間関係は		
趣味や娯楽は		
環境では		
家計については		

勤労者の心身の安定や 働く力は
家庭生活が すこやかに営まれる
ことから 生まれてきます

家庭は一個人的には

- 互いに 愛情を みたしあい
- いこい やすらぎを あたえ
- 子どもの人格を つくりあげ
- 老人や若いものを 守り育て
家族の幸福の基礎をつくり

また一社会的には

- 次の世代を 良い市民として
社会に送り出し
- あすの 働く力を 養ない
- 国民性を つくりあげ
社会の発展の基盤を支えます

この 大切な 家庭の機能を
みたしていくために
消費生活を ととのえましょう

ことは 文化や教養の面から
消費生活を 考えてみましょう
日々の暮らしを 豊かにし
あすの よりよい活動力を生み
出すために

たとえば――

衣生活では一調和と整備

色彩 型 質 個性 持ち数 清潔

食生活では一楽しさと清潔

食事のふんいき 食器 料理の技術
季節感 間食

住生活では一快適と便利さ

家具 配置 整頓 室内装飾 休息・
団らん・食事・睡眠・勉強等の場所

人間関係では一愛情と英知

家族間のエチケット やすらぎ
団らん 協力 世代間の理解
慶弔 季節の行事 近隣の交際

趣味や娯楽では一いこいと情操

玩具 書物 楽器 ゲーム用具 スポー
ツ 旅行 映画 演劇 美術 手芸 工
作 けいこごと 動植物の愛護

環境では一美しさと安全・衛生

緑地 遊び場 文化的施設 土地の歴史
や習俗の理解 道路 街灯 上下水道
塵かい 交通

家計については一文化教養費の確保

文化や教養の必要性の認識 宣伝に動か
されない選択力 所得とのバランス

これは 家庭の文化や教養に
ついて 検討するためのヒント
として あげてみたものです

なお そのほかの点についても
考えてみましょう そしてそれぞ
れの家庭で 自主性をもって 実
践の計画を進めて いきましょう

勤労者家庭の主婦は

- 家庭の文化や教養の 現状を見なおしてみる
- 文化や教養を たかめる道具や設備を ととのえる
- 良いものを選ぶ目を持ち 俗悪なものはいり入れない
- 家計の中に 文化や教養のための予算を 組み入れる
- 他の主婦とも話し合い 協力して実践を進める

使用者や労働組合なども

- 勤労者家庭の 文化や教養の状況を知る
- 主婦の行なう実践活動を 援助する
- 文化や教養を高める資材や機会の充足に 援助する
- 文化や教養を高めるための企画や行事を 行なう
- 社内報や機関紙等で 啓発する